

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	1
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	土木課	
基本方針		I 自転車を快適に利用することができる“まち”の形成				
施策体系		方向性	1_自転車通行空間等の整備			
		施策	1 自転車ネットワーク計画の策定の検討			
根拠事業		益田市自転車ネットワーク計画の策定完了				
実施主体		国土交通省、島根県益田県土整備事務所、島根県益田警察署、益田市				
取組内容		自転車ネットワーク計画策定推進会議の開催 計画の策定				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	—	—	
		R2	—	—	C	
		R3	—	新年度予算要求済	A	
		R4	—	事業着手	A	
		R5	益田市自転車ネットワーク計画策定			
		R6	益田市自転車ネットワーク計画が策定されている			
今後取組		計画の着実な履行				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	2
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	土木課	
基本方針		I 自転車を快適に利用することができる“まち”の形成				
施策体系		方向性	1_自転車通行空間等の整備			
		施策	2 自転車通行空間の効果的かつ効率的な整備の推進			
根拠事業		益田市自転車ネットワーク計画に基づくハード整備の完了				
実施主体		国土交通省、島根県益田県土整備事務所、益田市				
取組内容		益田市自転車ネットワーク路線整備推進部会を開催し、整備形態の検討状況及び次年度の予算確保状況並びに当該年度の実施状況を確認する。（年2回開催予定）				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	—	—	
		R2	—	—	C	
		R3	—	—	C	
		R4	—	ネットワーク計画の立案に着手できた	B	
		R5	益田市自転車ネットワーク計画に基づく整備形態の検討			
		R6	益田市自転車ネットワーク計画に基づくハード整備の進捗が10%を超えているか			
今後取組		ハード整備事業費の確保				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票				施策番号	3
実施期間	長期	重点施策		担当課名	都市整備課
基本方針	I 自転車を快適に利用することができる“まち”の形成				
施策体系	方向性	2_公共駐輪施設の利便性の向上			
	施策	3 公共駐輪施設の拡充と利用方法の周知、利用環境の向上			
根拠事業	—				
実施主体	益田市				
取組内容	—				
進捗管理		目標	実績	評価	
	R1	—	—	—	
	R2	—	—	C	
	R3	—	—	C	
	R4	—	—	C	
	R5	—			
	R6	未定			
今後取組	公共駐輪施設に係る広報等について検討中				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票				施策番号	4
実施期間	長期	重点施策		担当課名	連携のまちづくり推進課
基本方針		I 自転車を快適に利用することができる“まち”の形成			
施策体系		方向性	3_公共交通との連携		
		施策	4 地域や利用者ニーズに応じた公共交通との連携検討		
根拠事業		—			
実施主体		益田市			
取組内容		サイクルトレインやサイクルアンドバスライドの導入等の検討			
進捗管理			目標	実績	評価
		R1	—	—	—
		R2	—	—	C
		R3	—	—	C
		R4	—	—	C
		R5	—		
		R6	—		
今後取組		公共交通事業者や関係機関との連携			

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票				施策番号	5
実施期間	長期	重点施策		担当課名	人事課
基本方針		I 自転車を快適に利用することができる“まち”の形成			
施策体系		方向性	4_自転車通勤の促進		
		施策	5 自転車通勤・業務上の自転車利用等の促進、情報提供		
根拠事業		通勤届			
実施主体		益田市			
取組内容		庁内での毎月8日のマイサイクルデーの呼びかけを実施し、行政職員による実施モデルを展開			
進捗管理			目標	実績	評価
		R1	—	34人	—
		R2	—	39人	A
		R3	—	41人	A
		R4	—	38人	C
		R5	42人		
		R6	44人		
今後取組		継続したマイサイクルデーの呼びかけ			

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	6
実施期間	短期	重点施策		担当課名	観光交流課	
基本方針		I 自転車を快適に利用することができる“まち”の形成				
施策体系		方向性	4_自転車通勤の促進			
		施策	6 (仮称) 自転車通勤促進宣言企業の創設の検討			
根拠事業		—				
実施主体		企業、益田市				
取組内容		サイクリストサポート企業への自転車通勤に関する調査を行う。				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	—	—	
		R2	—	—	C	
		R3	—	—	C	
		R4	—	—	C	
		R5	サイクリストサポート企業に対する自転車通勤取り組み状況調査			
		R6	(仮称) 自転車通勤促進宣言企業の創設の検討する			
今後取組		(仮称) 自転車通勤促進宣言企業の創設の検討する				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票				施策番号	7
実施期間	短期	重点施策		担当課名	観光交流課
基本方針		I 自転車を快適に利用することができる“まち”の形成			
施策体系		方向性	5_自転車の活用促進における市民意識の定着		
		施策	7 マイサイクルデー、市民意識の把握・評価方法の導入		
根拠事業		通勤届			
実施主体		益田市			
取組内容		庁内での毎月8日のマイサイクルデーの呼びかけを実施し、行政職員による実施モデルを展開			
進捗管理			目標	実績	評価
		R1	—	34人	—
		R2	—	39人	A
		R3	—	41人	A
		R4	—	38人	C
		R5	42人		
		R6	44人		
今後取組		継続したマイサイクルデーの呼びかけ			

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	8
実施期間	長期	重点施策		担当課名	環境衛生課	
基本方針		I 自転車を快適に利用することができる“まち”の形成				
施策体系		方向性	5_自転車の活用促進における市民意識の定着			
		施策	8 環境美化活動の推進			
根拠事業		—				
実施主体		自治会・事業所等				
取組内容		ボランティア活動により排出された草等の回収				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	45,670kg	—	
		R2	—	38,860kg	A	
		R3	—	39,550kg	A	
		R4	—	40,030kg	A	
		R5	回収の要望には全て対応 (39,000~42,000kg)			
		R6	回収の要望には全て対応 (42,000~46,000kg)			
今後取組		回収の要望には全て対応				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票				施策番号	9
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	観光交流課
基本方針	I 自転車を快適に利用することができる“まち”の形成				
施策体系	方向性	6_レンタサイクルによるまち乗りの推進			
	施策	9 市民や来訪者の手軽な交通手段としてレンタサイクルのPR・利便性の向上			
根拠事業	サイクリストおもてなし事業				
実施主体	一般社団法人益田市観光協会				
取組内容	レンタサイクルを益田市観光協会に設置				
進捗管理		目標	実績	評価	
	R1	—	レンタサイクル利用者数 597人	—	
	R2	—	レンタサイクル利用者数 346人	C	
	R3	—	レンタサイクル利用者数 417人	B	
	R4	—	レンタサイクル利用者数 559人	B	
	R5	レンタサイクル利用者数 580人			
	R6	レンタサイクル利用者数 600人			
今後取組	継続したレンタサイクルの広報				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	10
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	観光交流課	
基本方針		I 自転車を快適に利用することができる“まち”の形成				
施策体系		方向性	7_自転車利用促進に向けた広報啓発			
		施策	10 自転車利用を含めた総合的な広報啓発の推進			
根拠事業		—				
実施主体		益田市、益田市観光協会				
取組内容		市ホームページでの情報発信及び益田市観光協会Webサイトでイベント等情報発信を行う。				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	観光協会HPでの広報	—	
		R2	—	観光協会HPでの広報	C	
		R3	—	市HPリニューアルに伴い、観光特設サイトでのレンタサイクルPR、自転車関連の取り組みページでのPRを実施	B	
		R4	—	観光協会や市HPでの広報 市広報誌への掲載（計画や取組内容）	B	
		R5	多方面への新たな広報啓発を検討			
		R6	多方面への新たな広報啓発を検討			
今後取組		各サイト等でのPRを充実させるとともに、多方面への新たな広報啓発を検討				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	11
実施期間	短期	重点施策	○	担当課名	観光交流課(都市整備課)	
基本方針		Ⅱ 自転車を活用した健康で心豊かなライフスタイルへの転換				
施策体系		方向性	8_誰もが安心かつ気軽に楽しめるサイクリング環境の整備			
		施策	11 高津川河川管理道等の利活用による新たなサイクリングコースの検討・環境整備			
根拠事業		益田市高津川かわまちづくり協議会				
実施主体		地元住民、市民団体、NPO法人、事業所、益田市、				
取組内容		令和4年8月に登録された「益田市高津川かわまちづくり計画」の事業を推進する、「益田市高津川かわまちづくり利活用維持管理推進協議会（仮称）」を立ち上げ、具体的な維持管理や利活用について検討する（年2回開催予定）				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	協議会設立検討	—	
		R2	—	協議会設立・開催 4回	A	
		R3	—	協議会開催 3回	A	
		R4	—	計画登録 利活用推進協議会準備会の実施	A	
		R5	益田市高津川かわまちづくり利活用維持管理推進協議会（仮称）の 設立			
		R6	利活用・維持管理の検討 整備事業の実施			
今後取組		利活用推進協議会の開催				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	12
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	観光交流課	
基本方針		Ⅱ 自転車を活用した健康で心豊かなライフスタイルへの転換				
施策体系		方向性	9_自転車に親しむ機会の創出			
		施策	12 誰でも気軽に参加できる市民向けサイクルイベントの開催			
根拠事業		自転車活用推進事業				
実施主体		市民団体、NPO法人、自治組織、企業				
取組内容		市民向けサイクリングイベントの開催支援を行う（益田市自転車活用推進事業補助金）				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	5回	—	
		R2	—	1回	C	
		R3	—	2回	C	
		R4	—	2回	C	
		R5	4回			
		R6	8回			
今後取組		イベント実施や実施者の支援について検討する				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	13
実施期間	短期	重点施策	○	担当課名	危機管理課	
基本方針		Ⅱ 自転車を活用した健康で心豊かなライフスタイルへの転換				
施策体系		方向性	9_自転車に親しむ機会の創出			
		施策	13 初心者から参加できる自転車教室の開催			
根拠事業		交通安全子供自転車島根県大会				
実施主体		益田市交通安全協会				
取組内容		小学生に自転車等の交通安全ルールとマナーを身に付けさせる				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	1校	—	
		R2	—	イベント中止	C	
		R3	—	イベント中止	C	
		R4	—	イベント中止	C	
		R5	—			
		R6	6校（累計）			
今後取組		警察署が開催する自転車交通安全教室時に子ども対象のリーフレットを配布し、安全な自転車利用を呼び掛ける				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	14
実施期間	短期	重点施策	○	担当課名	健康増進課	
基本方針		Ⅱ 自転車を活用した健康で心豊かなライフスタイルへの転換				
施策体系		方向性	9_自転車に親しむ機会の創出			
		施策	14 自転車による健康教室の開催			
根拠事業		自転車による健康運動教室事業				
実施主体		健康増進課				
取組内容		<ul style="list-style-type: none"> ・自転車と健康の効果を学び実践する健康教室開催の検討 ・自転車を含めた運動に関する普及啓発活動の実施 				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	0回	—	
		R2	—	0回	C	
		R3	—	0回	C	
		R4	—	0回	C	
		R5	1回			
		R6	2回			
今後取組		健康づくりのために、運動習慣を定着の啓発は必要であり、自転車を含め、運動に関する普及啓発活動は継続実施。				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	15	
実施期間	短期	重点施策		担当課名	観光交流課		
基本方針	Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり						
施策体系	方向性	10_サイクリングコースの整備					
	施策	15 サイクリングコースの案内サインの設置					
根拠事業	サイクリストおもてなし事業						
実施主体	益田市						
取組内容	企業版ふるさと納税を活用したサイクリスト用の道路案内サインの設置						
進捗管理		目標	実績	評価			
	R1	—	平成29年に開催された第87回全日本自転車競技選手権大会ロード・レースのコース「2018全日本コース」への案内サインを設置	—			
	R2	—	「100ZERO」コース上の大きな分岐点に案内サインを設置	A			
	R3	—	「100ZERO」コース上で令和2年度事業の不足ヶ所への案内サインを設置	A			
	R4	—	「2018全日本コース」1か所、「100ZERO」コース2か所の道路案内サイン修繕を実施	A			
	R5	益田市が誇る100km走っても信号で止まる回数がゼロの「100ZERO」コースへの案内サインの設置					
	R6	益田市が誇る100km走っても信号で止まる回数がゼロの「100ZERO」コースへの案内サインの設置					
今後取組	引き続き設置した案内サインの維持管理を実施						

【実施期間】短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	16
実施期間	長期	重点施策		担当課名	観光交流課	
基本方針		Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり				
施策体系		方向性	10_サイクリングコースの整備			
		施策	16 サイクリングコース沿線の立ち寄るスポットの整備			
根拠事業		サイクリストおもてなし事業				
実施主体		市内事業所				
取組内容		益田市サイクリストサポート企業の登録促進と情報発信				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	81事業所	—	
		R2	84事業所	104事業所	A	
		R3	87事業所	111事業所	A	
		R4	90事業所	114事業所	A	
		R5	93事業所			
		R6	96事業所			
今後取組		HP等で登録の呼びかけ及び企業紹介を実施				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票				施策番号	17
実施期間	長期	重点施策		担当課名	観光交流課
基本方針	Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり				
施策体系	方向性	10_サイクリングコースの整備			
	施策	17 県や他市町との連携による広域サイクリングルートの検討			
根拠事業	サイクリストおもてなし事業				
実施主体	益田市				
取組内容	県や他市町との連携による広域サイクリングルートの検討				
進捗管理		目標	実績		評価
	R1	—	—		—
	R2	—	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインサイクリングイベントの実施（高津川都市交流協議会） ・サイクリストのインフルエンサー「おおやようこ」氏による現地口ケの実施。SNS、Youtube等で情報発信（高津川都市交流協議会） ・Youtuber「けんたさん」による益田～津和野コースの情報発信（萩・石見空港利用促進協議会） 		A
	R3	—	<ul style="list-style-type: none"> ・Youtuber「けんたさん」IWA-IWAライドコースの情報発信（萩・石見空港利用促進協議会） 		A
	R4	—	<ul style="list-style-type: none"> ・トライアングル10月号での情報発信（IWA-IWAライドコース）（ピュアライン岩国・益田観光連絡協議会） 		A
	R5	既存の広域サイクリングルートの広報			
	R6	既存の広域サイクリングルートを県や他市町との連携し広報する			
今後取組	広域連携、首都圏・関西圏へのPRを継続実施し、「自転車のまち 益田」の認知度向上を図る				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	18
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	観光交流課	
基本方針		Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり				
施策体系		方向性	11_サイクリストの受入れ体制の整備			
		施策	18 サイクリストサポート体制の充実化			
根拠事業		サイクリストおもてなし事業				
実施主体		サイクリストサポート企業、益田市				
取組内容		益田市サイクリストサポート企業の登録促進と情報発信				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	81事業所	—	
		R2	84事業所	104事業所	A	
		R3	87事業所	111事業所	A	
		R4	90事業所	114事業所	A	
		R5	93事業所			
		R6	96事業所			
今後取組		HP等で登録の呼びかけ及び企業紹介を実施				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	19
実施期間	短期	重点施策	○	担当課名	観光交流課	
基本方針		Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり				
施策体系		方向性	11_サイクリストの受入れ体制の整備			
		施策	19 手荷物搬送サービスの検討			
根拠事業		サイクリストおもてなし事業				
実施主体		石見空港ターミナルビル(株)				
取組内容		市外からのサイクリストが、駅や空港に到着してそのまま走り出せるよう、ホテル等への手荷物搬送を実施				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	—	—	
		R2	—	—	C	
		R3	—	令和4年3月より手荷物搬送サービス開始	C	
		R4	—	手荷物搬送サービスの継続 (実績 0件)	A	
		R5	手荷物搬送サービスの継続			
		R6	手荷物搬送サービスの継続			
今後取組		首都圏でのPRを実施				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	20
実施期間	短期	重点施策	○	担当課名	観光交流課	
基本方針		Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり				
施策体系		方向性	11_サイクリストの受入れ体制の整備			
		施策	20 ガイドを兼ねたアテンドライダーの養成と活用の検討			
根拠事業		自転車活用推進事業				
実施主体		一般社団法人益田市観光協会、益田市				
取組内容		アテンドライダーの養成と活用の検討し、サイクリスト誘客環境の整備を行う				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	—	—	
		R2	—	—	C	
		R3	—	—	C	
		R4	—	自転車での観光案内を検討中 (益田市観光協会)	B	
		R5	アテンドライダー養成を検討			
		R6	アテンドライダーの活用を検討			
今後取組		一定の知識や技術を持つアテンドライダーの養成を検討する				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	21	
実施期間	短期	重点施策	○	担当課名	観光交流課		
基本方針		Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり					
施策体系		方向性	12_地域巡り・交流を楽しめるサイクルツーリズムの創出				
		施策	21 地域資源を活かした体験・交流型プログラム・ツアーの考案				
根拠事業		サイクリストおもてなし事業					
実施主体		一般社団法人益田市観光協会、益田市					
取組内容		地域の魅力を発信し、体験・交流型プログラム・ツアーの考案を行う					
進捗管理			目標	実績	評価		
		R1	—	—	—		
		R2	—	—	・都市圏在住者対象のオンラインサイクリングイベントの実施（高津川都市交流協議会/益田、吉賀、津和野の3市町連携事業）		A
		R3	—	—	C		
		R4	—	—	益田市観光協会自転車体験造成（チェアリング×サイクリング）		B
		R5	自転車を活用した、体験プログラム・ツアーを造成する。				
		R6	1回/年				
今後取組		体験・交流型プログラム・ツアーの開催について検討する					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	22
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	観光交流課	
基本方針		Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり				
施策体系		方向性	12_地域巡り・交流を楽しめるサイクルツーリズムの創出			
		施策	22 まち乗りサイクリングの推進のための情報発信			
根拠事業		自転車活用推進事業				
実施主体		市民団体、NPO法人、自治組織、企業				
取組内容		市民向けサイクリングイベントの開催支援を行う（益田市自転車活用推進事業補助金）				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	5回	—	
		R2	—	1回	C	
		R3	—	2回	C	
		R4	—	2回	C	
		R5	4回			
		R6	8回			
今後取組		イベント実施や実施者の支援、情報発信について検討する				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	23
実施期間	長期	重点施策		担当課名	観光交流課	
基本方針		Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり				
施策体系		方向性	13_イベント・大会の市民への定着			
		施策	23 大会参加者だけでなく、市民も一緒に楽しめるイベントの併催			
根拠事業		—				
実施主体						
取組内容		取組みなし				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	—	—	
		R2	—	—	C	
		R3	—	—	C	
		R4	—	1回 サイクリングイベント「益田 INAKAライド」に合わせて自転車 と益田のアクティビティが体験で きるイベントを実施	B	
		R5	—			
		R6	—			
今後取組		大会参加者だけでなく、市民も一緒に楽しめるイベントの併催の検討				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	24
実施期間	長期	重点施策		担当課名	観光交流課	
基本方針		Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり				
施策体系		方向性	13_イベント・大会の市民への定着			
		施策	24 イベントや大会参加者の動向把握			
根拠事業		—				
実施主体		NPO法人益田市町おこしの会、市民団体、益田市				
取組内容		サイクリングイベント益田INAKAライド参加者の動向把握				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	—	—	
		R2	—	—	C	
		R3	—	—	C	
		R4	—	益田INAKAライド参加者の性別と 居住地域の把握 県内 78名 (男性70名、女性8名) 県外 171名 (男性147名、女性24名)	C	
		R5	併催する催しについて検討			
		R6	自転車イベントや大会での催しを 併催する			
今後取組		自転車イベントや大会主催者と催しの併催について検討する				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	25
実施期間	短期	重点施策		担当課名	観光交流課	
基本方針		Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり				
施策体系		方向性	13_イベント・大会の市民への定着			
		施策	25 国内外活躍している選手の招待や合宿誘致、交流の場の創出			
根拠事業		東京オリンピックパラリンピックキャンプ推進事業費				
実施主体		益田市				
取組内容		国内外活躍している選手の招待や合宿誘致、交流の場の創出				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	2回	—	
		R2	—	0回（コロナによる東京2020大会の延期のため）	C	
		R3	—	アイルランドパラ代表 事前キャンプ1回 小学生とアイルランドの交流 2回（オンライン）	A	
		R4	—	・アイルランド選手の招待 ・市民向けの交流会とサイクリングイベントを実施	A	
		R5	選手の招待や合宿誘致、交流の場の創出について随時検討する			
		R6	選手の招待や合宿誘致、交流の場の創出について随時検討する			
今後取組		選手の招待や合宿誘致、交流の場の創出について検討する				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	26
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	観光交流課	
基本方針	Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり					
施策体系	方向性	14_サイクリストを受け入れる市民のホスピタリティの向上				
	施策	26 サイクリストに対する市民のおもてなしの意識醸成				
根拠事業	サイクリストおもてなし事業					
実施主体						
取組内容	自転車イベント等でのボランティア活動や沿道声援等の参加を促す広報の実施 サイクリストサポート企業の充実					
進捗管理		目標	実績	評価		
	R1	—	81事業所	—		
	R2	84事業所	104事業所	A		
	R3	87事業所	111事業所	A		
	R4	90事業所	114事業所	A		
	R5	93事業所				
	R6	96事業所				
今後取組	HP等で登録の呼びかけ及び企業紹介を実施					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	27
実施期間	短期	重点施策	○	担当課名	観光交流課	
基本方針	Ⅲ 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり					
施策体系	方向性	15_効果的な情報発信				
	施策	27 サイクリングマップの改訂				
根拠事業	サイクリストおもてなし事業					
実施主体	益田市					
取組内容	サイクリングマップを活用し、効果的な情報発信を行う					
進捗管理		目標	実績		評価	
	R1	—	企業版ふるさと納税を活用しサイクリングマップを作成		—	
	R2	—	サイクリングマップ改訂		A	
	R3	—	英語版サイクリングマップを作成		A	
	R4	—	サイクリングマップの情報更新		A	
	R5	必要に応じてサイクリングマップの情報更新を行う				
	R6	必要に応じてサイクリングマップの情報更新を行う				
今後取組	サイクリングマップを活用した効果的な情報発信の検討					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	28
実施期間	短期	重点施策	○	担当課名	観光交流課	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	28 首都圏・関西圏からのサイクリストの誘客PR活動の推進				
根拠事業	サイクリストおもてなし事業					
実施主体	益田市					
取組内容	首都圏・関西圏からのサイクリストの誘客PR活動					
進捗管理		目標		実績	評価	
	R1	—		本市の認知度の割合 首都圏 32% 関西圏 50% ※自転車展示会でのアンケート調査結果	—	
	R2	—		・オンラインサイクリングイベントの実施（高津川都市交流協議会） ・サイクリストのインフルエンサー「おおやようこ」氏による現地ロケの実施。SNS、Youtube等で情報発信（高津川都市交流協議会） ・Youtuber「けんたさん」による益田～津和野コースの情報発信（萩・石見空港利用促進協議会）	A	
	R3	—		・Youtuber「けんたさん」IWA-IWAライドコースの情報発信（萩・石見空港利用促進協議会）	A	
	R4	—		本市の認知度調査結果 首都圏 43% 関西圏 42.5% サイクリスト向けイベントでのアンケート調査結果 ・CYCLE MODE TOKYO出展（R4.4月） ・CYCLE MODE RIDE OSAKA出展（R5.3月）	A	
	R5	本市の認知度の割合 首都圏 40% 関西圏 50%				
R6	本市の認知度の割合 首都圏 40% 関西圏 60%					
今後取組	首都圏・関西圏へのPRを継続実施し、「自転車のまち 益田」の認知度向上を図る					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	29
実施期間	短期	重点施策	○	担当課名	観光交流課	
基本方針		IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり				
施策体系		方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進			
		施策	29 インフルエンサーによるサイクリングツアーの実施			
根拠事業		サイクリストおもてなし事業				
実施主体		益田市				
取組内容		「自転車のまち 益田」の魅力等を発信する方法を検討				
進捗管理			目標	実績		評価
		R1	—	本市の認知度の割合 首都圏 32% 関西圏 50% ※自転車展示会でのアンケート調査結果		—
		R2	—	・オンラインサイクリングイベントの実施（高津川都市交流協議会） ・サイクリストのインフルエンサー「おおやようこ」氏による現地ロケの実施。SNS、Youtube等で情報発信（高津川都市交流協議会） ・Youtuber「けんたさん」による益田～津和野コースの情報発信（萩・石見空港利用促進協議会）		A
		R3	—	・Youtuber「けんたさん」IWA-IWAライドコースの情報発信（萩・石見空港利用促進協議会）		A
		R4	—	本市の認知度調査結果 首都圏 43% 関西圏 42.5% サイクリスト向けイベントでのアンケート調査結果 ・CYCLE MODE TOKYO出展（R4.4月） ・CYCLE MODE RIDE OSAKA出展（R5.3月）		A
		R5	本市の認知度の割合 首都圏 40% 関西圏 50%			
		R6	本市の認知度の割合 首都圏 40% 関西圏 60%			
今後取組		首都圏・関西圏へのPRを継続実施し、「自転車のまち 益田」の認知度向上を図る				

【実施期間】短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	30
実施期間	短期	重点施策	○	担当課名	観光交流課	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	30 広域連携による一体的な情報発信				
根拠事業	サイクリストおもてなし事業					
実施主体	益田市、周辺自治体					
取組内容	広域連携による一体的な情報発信を検討					
進捗管理		目標	実績			評価
	R1	—	本市の認知度の割合 首都圏 32% 関西圏 50% ※自転車展示会でのアンケート調査結果			—
	R2	—	・オンラインサイクリングイベントの実施（高津川都市交流協議会） ・サイクリストのインフルエンサー「おおよよこ」氏による現地口ケの実施。SNS、Youtube等で情報発信（高津川都市交流協議会） ・Youtuber「けんたさん」による益田～津和野コースの情報発信（萩・石見空港利用促進協議会）			A
	R3	—	・Youtuber「けんたさん」IWA-IWAライドコースの情報発信（萩・石見空港利用促進協議会）			A
	R4	—	本市の認知度調査結果 首都圏 43% 関西圏 42.5% サイクリスト向けイベントでのアンケート調査結果 ・CYCLE MODE TOKYO出展（R4.4月） ・CYCLE MODE RIDE OSAKA出展（R5.3月）			A
	R5	本市の認知度の割合 首都圏 40% 関西圏 50%				
	R6	本市の認知度の割合 首都圏 40% 関西圏 60%				
今後取組	首都圏・関西圏へのPRを継続実施し、「自転車のまち 益田」の認知度向上を図る					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	31
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	危機管理課	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	31 「自転車安全五則」による自転車乗用時の交通ルールの徹底				
根拠事業	自転車マナーアップ運動					
実施主体	益田市交通対策協議会・益田市交通安全協会 益田地区安全運転管理者協会・益田警察署					
取組内容	自転車マナーアップモデル校指定式					
進捗管理		目標	実績		評価	
	R1	—	年1校		—	
	R2	—	1校（益田東中学校）		A	
	R3	—	2校（益田中学校、益田東高等学校）		A	
	R4	—	2校（高津中学校、益田高等学校）		A	
	R5	2校				
	R6	5校（累計）				
今後取組	警察署が開催する自転車交通安全教室時に子ども対象のリーフレットを配布し、安全な自転車利用を呼び掛ける					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	32-1
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	学校教育課（教育委員会）	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	32-1 保幼こ・小・中・高における各年齢段階での交通安全教室の推進				
根拠事業	国の第2次学校安全の推進に関する計画「全ての学校において、学校教育活動全体を通じた安全教育※を実施する。」※安全教育＝交通安全教育、防災教育、防犯教育など					
実施主体	各小中学校					
取組内容	交通安全教室の開催					
進捗管理		目標	実績		評価	
	R1	—	卒業までの受講回数 小学校：平均3.1回 中学校：平均1.1回		—	
	R2	—	小学校：4.1回 中学校：0.9回		B	
	R3	—	小学校：4.8回 中学校：0.9回		B	
	R4	—	小学校：4.5回 中学校：1.1回		B	
	R5	小学校：6回 中学校：3回				
	R6	小学校：6回 中学校：3回				
今後取組	交通安全教育も必要に応じて適切に行っていく必要がある。引き続き各小中学校に働きかけていく。					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	32-2	
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	子ども福祉課		
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり						
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進					
	施策	32-2 保幼小・小・中・高における各年齢段階での交通安全教室の推進					
根拠事業	—						
実施主体	幼児教育・保育施設及び各PTA						
取組内容	保護者が運転する自転車に幼児を同乗させる際の安全運転に関する啓発						
進捗管理		目標	実績		評価		
	R1	—	—		—		
	R2	—	保育及び放課後児童クラブにおいて、取組なし		C		
	R3	—	保育及び放課後児童クラブにおいて、取組なし		C		
	R4	—	保育及び放課後児童クラブにおいて、取組なし		C		
	R5	啓発パンフ等の配布					
	R6	—					
今後取組	各種交通安全イベントの実施を促す。						

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	33
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	危機管理課	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	33 家庭に対する交通安全教室の推進				
根拠事業	—					
実施主体	益田市交通対策協議会					
取組内容	取組みなし					
進捗管理		目標	実績		評価	
	R1	—	—		—	
	R2	—	—		C	
	R3	—	—		C	
	R4	—	—		C	
	R5	—				
	R6	—				
今後取組	危険予測トレーニングリーフレット等を活用し、中高生に対する自転車交通安全教室時に生徒に配布し、家庭での取り組みを呼び掛ける					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	34
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	観光交流課	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	34 企業への出前講座による交通安全教室の推進				
根拠事業	—					
実施主体	市内団体・企業					
取組内容	交通安全教室等の開催支援を行う（益田市自転車活用推進事業補助金）					
進捗管理		目標	実績	評価		
	R1	—	—	—		
	R2	—	—	C		
	R3	—	—	C		
	R4	—	—	C		
	R5	2回				
	R6	2回				
今後取組	関係機関と連携を図りながら、取り組みの支援					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	35
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	高齢者福祉課	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	35 高齢者に対する交通安全教育の推進				
根拠事業	—					
実施主体	(※依頼元は高齢者福祉課 依頼先は老人クラブ連合会を想定)					
取組内容	高齢者向けの交通安全教育の推進					
進捗管理		目標	実績		評価	
	R1	—	交通安全教室等 4回		—	
	R2	—	0回		C	
	R3	—	0回		C	
	R4	—	1回		B	
	R5	—				
	R6	—				
今後取組	老人クラブ等の団体に対し、交通安全教室等の開催を働きかける。					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	36
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	障がい者福祉課	
基本方針	IV 交通ルールへの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	36 障がい者に対する交通安全教育の推進				
根拠事業	—					
実施主体	益田市自立支援協議会					
取組内容	事業所等へ交通安全教育の実施を依頼する					
進捗管理		目標	実績	評価		
	R1	—	—	—		
	R2	—	—	C		
	R3	—	—	C		
	R4	—	—	C		
	R5	1事業所				
	R6	—				
今後取組	自立支援協議会（運営会議）において方向性が出なかつたので、まず事務局で取組案を作成する。					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	37
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	危機管理課	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	37 自動車ドライバーに対する車道シェア・思いやり運転意識の啓発				
根拠事業	春・秋の全国交通安全運動					
実施主体	益田市交通対策協議会・益田市交通安全協会 益田地区安全運転管理者協会・益田警察署					
取組内容	益田市交通安全ささえ愛 2000					
進捗管理		目標	実績		評価	
	R1	—	交通安全イベント 年2回		—	
	R2	—	1回		A	
	R3	—	2回		A	
	R4	—	2回		A	
	R5	2回				
	R6	交通安全イベント 年2回				
今後取組	継続して同イベントを行い、自動車ドライバーに対する車道シェア・思いやり運転意識の啓発活動を実施。					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	38-1
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	危機管理課	
基本方針	IV 交通ルールへの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	38-1 損害賠償責任保険を備える自転車保険等への加入促進				
根拠事業	—					
実施主体	益田市交通対策協議会					
取組内容	市広報にて情報発信を行う。					
進捗管理		目標	実績	評価		
	R1	—	—	—		
	R2	—	—	C		
	R3	—	—	C		
	R4	—	—	C		
	R5	—				
	R6	—				
今後取組	自転車保険等への加入促進リーフレットを活用し、中高生に対する自転車交通安全教室時に生徒に配布し、加入促進を呼び掛ける					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	38-2	
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	学校教育課		
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり						
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進					
	施策	38-2 損害賠償責任保険を備える自転車保険等への加入促進					
根拠事業	—						
実施主体	各小中学校						
取組内容	学校ごとにチラシの配布等による保護者への周知						
進捗管理		目標	実績		評価		
	R1	—	—		—		
	R2	—	実施校数 小学校：4校 中学校：9校		B		
	R3	—	実施校数 小学校：4校 中学校：9校		C		
	R4	—	実施校数 小学校：3校 中学校：7校		C		
	R5	全小中学校 小学校：15校 中学校：9校					
	R6	—					
今後取組	引き続き各小中学校へ働き掛けていく。						

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	38-3
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	高齢者福祉課	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	38-3 損害賠償責任保険を備える自転車保険等への加入促進				
根拠事業	—					
実施主体	チラシ作成の主体は高齢者福祉課					
取組内容	老人クラブ等の団体に対し、自転車保険等のチラシを配布。					
進捗管理		目標	実績	評価		
	R1	—	—	—		
	R2	—	—	C		
	R3	—	—	C		
	R4	—	交通安全教室での説明及びチラシの配布	B		
	R5	—				
	R6	—				
今後取組	老人クラブ等の団体に対し、交通安全教室等の開催を働きかけ、その中で制度の周知を継続する。					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	38-4
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	障がい者福祉課	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	38-4 損害賠償責任保険を備える自転車保険等への加入促進				
根拠事業	—					
実施主体	益田市自立支援協議会					
取組内容	事業所等に制度の周知を行う					
進捗管理		目標	実績	評価		
	R1	—	—	—		
	R2	—	—	C		
	R3	—	—	C		
	R4	—	—	C		
	R5	—				
	R6	—				
今後取組	3月開催予定の自立支援会議において、各事業所等に制度の周知を行う。					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	38-5
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	子ども福祉課	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	38-5 損害賠償責任保険を備える自転車保険等への加入促進				
根拠事業	—					
実施主体	幼児教育・保育施設及び各PTA					
取組内容	小学校入学を自転車運転の開始の時期と捉え、保険加入の必要性について周知するための啓発					
進捗管理		目標	実績	評価		
	R1	—	—	—		
	R2	—	—	C		
	R3	—	—	C		
	R4	—	—	C		
	R5	啓発パンフ等の配布				
	R6	—				
今後取組	各種交通安全イベント等に併せ、損害賠償責任保険を備える自転車保険等への加入促進に向けた広報啓発活動を実施					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	39-1
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	危機管理課	
基本方針	IV 交通ルールへの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	39-1 自転車点検の励行と整備方法に関する広報啓発				
根拠事業	—					
実施主体	益田市交通対策協議会					
取組内容	取組みなし					
進捗管理		目標	実績	評価		
	R1	—	—	—		
	R2	—	—	C		
	R3	—	—	C		
	R4	—	—	C		
	R5	—				
	R6	—				
今後取組	自転車点検の励行について掲載されたリーフレットを活用し、自転車交通安全教室時に児童・生徒に配布し、自転車点検の励行を呼び掛ける					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	39-2
実施期間	長期	重点施策	○	担当課名	学校教育課	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	16_市民生活における自転車の安全な利用、安全利用教育の推進				
	施策	39-2 自転車点検の励行と整備方法に関する広報啓発				
根拠事業	国の第2次学校安全の推進に関する計画「全ての学校において、学校教育活動全体を通じた安全					
実施主体	各小中学校					
取組内容	学校ごとに、交通安全教室に併せた自転車の点検整備の実施、周知・啓発等					
進捗管理		目標		実績		評価
	R1	—		—		—
	R2	—		実施校数 小学校：11校 中学校：7校		B
	R3	—		実施校数 小学校：13校 中学校：6校		B
	R4	—		実施校数 小学校：14校 中学校：8校		B
	R5	全小中学校 小学校：15校 中学校：9校				
	R6	—				
今後取組	児童生徒の身の安全にもつながるものであるため、引き続き各小中学校に働きかけていく。					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	40	
実施期間	長期	重点施策		担当課名	学校教育課		
基本方針		IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系		方向性	17_自転車通行空間の安全点検の実施				
		施策	40 通学路における安全点検の実施				
根拠事業		益田市教育委員会通学路交通安全プログラム					
実施主体		益田市教育委員会					
取組内容		学校から出た通学路上の危険箇所について、学校関係者、道路管理者等と現地を点検し、対応について協議					
進捗管理			目標	実績	評価		
		R1	—	—	—		
		R2	—	合同点検実施 13か所	A		
		R3	—	合同点検実施 21か所	A		
		R4	—	合同点検実施 9か所	A		
		R5	各小中学校による点検結果報告に基づき、精査後、必要箇所について合同点検を行う				
		R6	—				
今後取組		学校による安全指導のより一層の充実が図られるよう、引き続き各小中学校に働きかけていく。					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	41
実施期間	長期	重点施策		担当課名	土木課、観光交流課	
基本方針		IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり				
施策体系		方向性	17_自転車通行空間の安全点検の実施			
		施策	41 サイクリングコースの合同安全点検の実施			
根拠事業		—				
実施主体		国土交通省、島根県益田県土整備事務所、島根県益田警察署 益田市（観光交流課・土木課）				
取組内容		サイクリングコースを検討するため、実施主体者と協議を行う。				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	道路管理者によるの通常点検を実施	—	
		R2	—	道路管理者によるの通常点検を実施	C	
		R3	—	道路管理者によるの通常点検を実施	C	
		R4	—	道路管理者によるの通常点検を実施	C	
		R5	サイクリングコースの路線を検討			
		R6	サイクリングコース合同安全点検の検討			
今後取組		まずはコースの選定を行い、合同安全点検について検討していく。				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	42
実施期間	長期	重点施策		担当課名	危機管理課	
基本方針	IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり					
施策体系	方向性	17_自転車通行空間の安全点検の実施				
	施策	42 自転車の交通安全教室に係る人材の育成				
根拠事業	—					
実施主体	益田市交通指導員連絡会					
取組内容	取組みなし					
進捗管理		目標	実績	評価		
	R1	—	—	—		
	R2	—	—	C		
	R3	—	—	C		
	R4	—	—	C		
	R5	—				
	R6	—				
今後取組	危険予測トレーニングシート等を活用し、交通指導員会合時に活用し、人材育成に努める					

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし

益田市自転車活用推進計画 施策調査票					施策番号	43
実施期間	長期	重点施策		担当課名	観光交流課	
基本方針		IV 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり				
施策体系		方向性	17_自転車通行空間の安全点検の実施			
		施策	43 損害賠償責任保険への加入義務の条例化の検討			
根拠事業		—				
実施主体		益田市				
取組内容		取組なし				
進捗管理			目標	実績	評価	
		R1	—	—	—	
		R2	—	—	C	
		R3	—	—	C	
		R4	—	—	C	
		R5	—			
		R6	損害賠償責任保険への加入義務条例化の検討			
今後取組		損害賠償責任保険への加入義務条例化の検討				

【実施期間】 短期：計画期間（5年）内に実施を完了する施策 長期：計画期間をこえて長期的に取り組む施策

【進捗評価】 A:順調に進捗（ほぼ計画通り） B:少し進捗 C:進捗なし